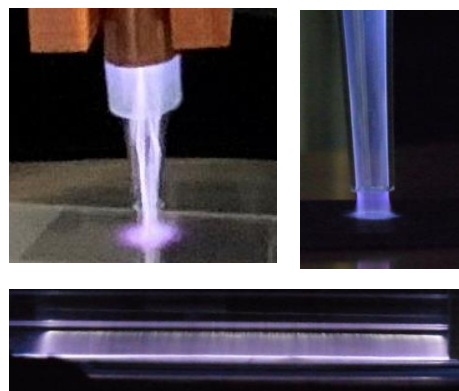
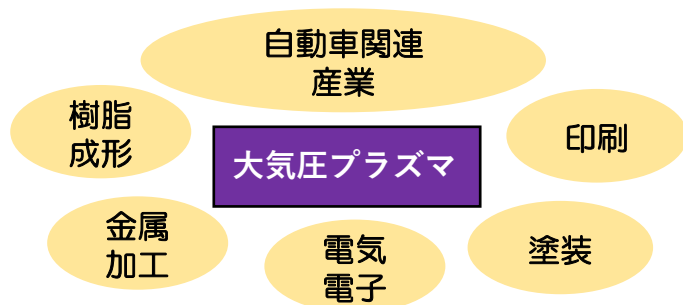


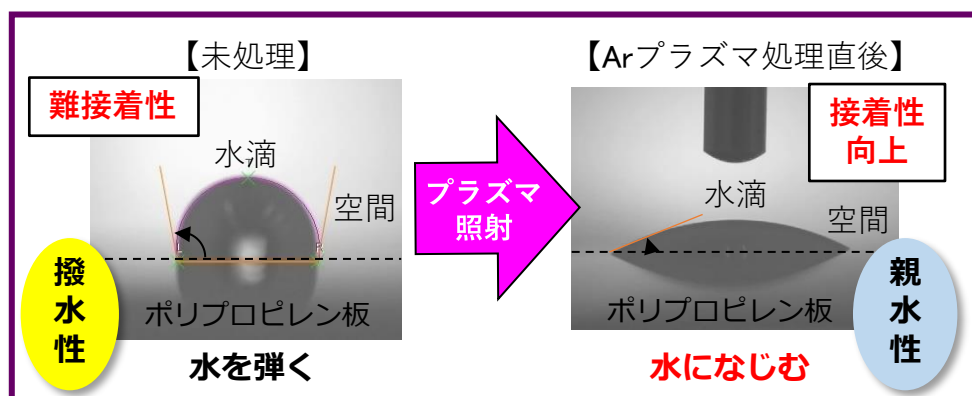
11/12
(水)
開催ものづくり基盤技術研究会
「大気圧プラズマ表面処理の体験会」

プラズマを使って、表面の状態を変える

こんな方にピッタリです



- ◆ 金属と樹脂など異種材料の接着や接合がうまくいかない
- ◆ 塗膜、薄膜などが剥がれて困っている
- ◆ 樹脂や金属の表面を親水化したい
- ◆ 表面洗浄をドライ化したい
- ◆ 真空プロセスを大気プロセスにしてラインを効率化したい
- ◆ 材料表面に機能性を付与したい(膜形成)

大気圧プラズマ
の実験機は
約20万円で
作れます！実験設備
(ドラフトチャンバー内)機能膜
(ポリカーボネート基板上)ホームページを
ご覧ください
(申込フォーム有り)参加費
無料

ものづくり基盤技術研究会 「大気圧プラズマ表面処理の体験会」

「ものづくり基盤技術研究会」では、材料技術、分析評価技術、品質工学（管理技術）、溶接技術、射出成形技術などに関して、講習会、講演会、体験会などを開催し、ものづくり企業の技術支援を行っています。

この度、材料の表面処理等に活用されている「**大気圧プラズマ技術**」及び関連装置の紹介並びに体験会を開催いたします。

また、この技術を**機能膜形成**に応用した当センターの研究成果を発表します。
是非、ご参加いただきますようお願いいたします。

自動車産業では、軽量化のために鉄鋼材料から樹脂材料や軽金属への転換が進められています。一方、異なる材料の組合せには接着や**接合**が必要となっていますが、十分な強度が得られない場合があります。このような課題の解決法として「**大気圧プラズマ**」による材料の**表面改質**が利用されています。

また、**電気・電子、金属加工、塗装、印刷**などの幅広い産業においても、材料表面の**接着性、密着性、濡れ性**を改善させるために、**大気圧プラズマ技術**が活用され始めています。

当センターでは既に複数の企業に同技術を活用した技術支援を行っています。

今年度、ドラフトチャンバー（換気設備）を導入し、より安全に実験が行える環境を整えました。

日時	令和7年（2025年）11月12日（水曜日） 14時30分～16時30分
会場	佐賀県工業技術センター 材料環境棟 3階 会議室
内容	1.大気圧プラズマを利用した表面改質技術の紹介 —撥水から親水へ、接着・密着性の改善等— 材料環境部 河合信次 2.大気圧プラズマを用いた機能膜形成の研究紹介 —紫外線などから樹脂表面をまもる膜— 材料環境部 河合信次 3.関連装置の紹介 (プラズマ分光測定、高電圧・電流測定、 ドラフトチャンバー、摩擦摩耗試験) —大気圧プラズマ技術での活用を例に— 材料環境部 平井智紀 4.大気圧プラズマ技術の体験 ・大気圧プラズマ生成の体験 ・樹脂表面の親水化・接着強度向上の体験など 材料環境部 河合信次 他
参加費	無料
対象者	佐賀県内のものづくり企業の技術者など
定員	10名程度（多数の場合、1社あたりの人数を制限することがあります）
申込方法	チラシ表面の二次元バーコードや工業技術センターのホームページにアクセスし、リンク先の「申込フォーム」に必要事項をご記入し、お申し込みください。 申込期日は令和7年 11月10日 （月曜日）です。
問い合わせ先	材料環境部 河合、平井 E-mail zairyo@saga-itc.jp （材料環境部専用） 電話 0952-30-8163 （材料環境部直通）

ドラフトチャンバーは、**競輪の補助**（公益財団法人JKA 2025年度 機械振興補助事業）を受けて導入しました。